

ぶんやべつ さべつかいしょう すいしん 分野別の差別解消の推進について

1 げんじょう かだい 現状と課題

しょうがいしゃはいりよじょうれいせこう あ あかしししょうがいしゃさべつかいしょう
障害者配慮条例施行に合わせ、「明石市障害者差別解消ガイドライン」と
べっさつじれいしゅう さくせい こうい さべつ ぐたいてき しめ
「別冊事例集」を作成し、どのような行為が差別にあたるのかを具体的に示すツ
ールとして用意しているが、けいはつよう くら しみん じゅうぶん しゅうち
啓発用パンフレットに比べ市民へ十分に周知がで
きていない。また、じれいしゅう さべつ はんだん さんこう ぐたいてき
事例集は差別かどうかを判断するために参考にできる具体的
じれい すく よ はんだん ざいりょう
事例が少なく、どうすれば良いかを判断する材料となりにくいところがある。

2 ほんきょうぎかい こんご たいおう 本協議会での今後の対応

まず、あら ぶんや さべつじれい しゅうしゅう たし じれい
新たに分野ごとの差別事例を収集するとともに、他市の事例なども
かつよう けんとうざいりょう ぐたいてきじれい たすうあつ せいり うえ ほん
活用し、検討材料としての具体的事例を多数集め、整理する。その上で、本
きょうぎかい かくぶんや かんけいしゃ いけん うかが ほか たいおう かんが
協議会において各分野の関係者から意見を伺い、①他にどういった対応が考
えられたか、②良い事例では何が作用してうまくいったのか、などのけんしょう おこな
う。

3 さいしゅうてき めざ せいかぶつ 最終的に目指す成果物のイメージ

じょうき けんしょうけっか べっさつじれいしゅう だいたいしゅだん ていあん ばあい
上記の検証結果をもとに、別冊事例集に代替手段の提案やうまくいった場合
のポイントなどもけいさい ぶんやべつ せいり しみん じ
掲載し「分野別ガイドブック」として整理しなおし、市民や事
ぎょうしゃ かつよう さいせいび
業者がより活用しやすいガイドラインとして再整備していく。

げんじょう
現状

ガイドライン

べっさつじれいしゅう
別冊事例集

かだい
課題

さべつ あ
差別に当たるかどうかを

はんだん さい さんこう
判断する際、参考にでき

ぐたいてき じれい すく
る具体的な事例が少ない

じっさい たいおう なか ぐたいてき
実際の対応の中で具体的

に「どうすれば良いか」

がわかりづらい

たいおう
対応①

ぶんや さべつじれい しゅうしゅう
・分野ごとの差別事例の収集

たし じれい かつよう
・他市の事例の活用

たいおう
対応②

かんが たいおう けんとう
・考えられる対応の検討

よ じれい よういん けんしょう
・良い事例の要因の検証

せいかぶつ
成果物：

かつよう
より活用しやすい

あたら じれいしゅう
新しいガイドライン・事例集

4 今後のスケジュール案

今年度から来年度にかけて、各分野の事例について関係者から意見を聴いた

上でグループ討議を行い、整理していく。

また、新しいガイドラインの周知・活用方法についても、あわせて本協議会

で検討していく。(関係各分野の事業者・団体への周知方法等)

○平成29年度

第6回協議会 (平成29年8月) : 福祉サービス分野

第7回協議会 (平成29年11月) : 商品サービス分野 + 住宅分野

第8回協議会 (平成30年2月) : 雇用分野

方向性の確認

○平成30年度

第9回協議会 (平成30年5月) : 公共交通分野 + 公共施設分野

第10回協議会 (平成30年8月) : 教育分野

とりまとめ方の確認

第11回協議会 (平成30年11月) : 医療分野

第12回協議会 (平成31年2月) : 新ガイドライン案の確認

○平成31年度

第13回協議会 (平成31年5月) : 新ガイドラインの了承

※コミュニケーション分野^{ぶんや}については明石市手話言語等^{あかしししゅわげんごとう}コミュニケーション

施策推進協議会^{せさくすいしんきょうぎかい}にて検討^{けんとう}予定^{よてい}。